

(別表1)

## 2019年度 月別安全重点目標

月間安全重点項目		具体的な取組み
4月	旅客に対する安全啓発運動	・急ブレーキの阻止 ・車内アナウンスを活用し、 バス停案内・席のゆずりあいを促す ・スクールバス乗車内の忘れ物・車内居残りに注意
5月	新入学児童及び高齢者の安全確保	春の全国交通安全運動への積極的な取組
6月	危険予知能力と回避運転の安全確認	適性診断受診者の確認・予約～受診
7月	車内・人身事故の根絶	車内アナウンスによる注意喚起 離着席時の目視による慎重な確認
8月	夏期の多客期におけるテロ対策の徹底	車内及び事務所へ「テロ対策警戒中」の 呼びかけ・掲示
9月	自然災害時の安全確保	点呼時の周知・運行の報・連・相の徹底
10月	健康管理の徹底	検診結果に基づく指導・管理 および睡眠不足を防ぐ生活習慣
11月	基本運転による無事故無違反	社内DVD視聴(事故例)事故回避運転について 社内研修
12月	輸送の安全・確実、報告・連絡・相談	「年末年始の輸送等に関する安全総点検」期間の 推進社内周知、報・連・相の徹底
1月	異常気象時の安全確保 (降積雪における輸送の安全確保)	点呼時の周知・運行の報・連・相の徹底
2月	飲酒・暴走運転の根絶	適確・厳正な飲酒検知を行う
3月	ヒヤリハットの活用	アンケート調査の実施 事例収集・対策・周知

※責任者は、安全統括管理者及び両営業所長